

夏の風物詩

名称	場所	連絡先	時期	交通	特徴
観音水そうめん流し	西予市宇和町明間	西予市観光協会 0894-62-6437 観音水名水亭 0894-67-0013	4/29～9/10 10:00～17:00 (16:30までに入店)	JR卯之町駅から車で20分	名水百選の観音水を流れるソーメンは冷たくておいしく、味は格別。こけむした岩肌をぬらすせせらぎ、閑静な冷気は、まさに神秘的で訪れる人の心を癒す。 (料金) 大人(中学生以上)600円 小人300円 幼児100円
平家谷そうめん流し	八幡浜市保内町宮内両家	平家谷売店 0894-36-2414 http://www.city.yawatahama.ehime.jp/	4/29～8/31 9:00～16:30	JR八幡浜駅から車で30分	宮内川上流4kmの地点にあり、溪流と原始林が美しく、平家落人の伝説の地である。地元老人クラブが清流を利用したそうめん流しを行っており、その風味は格別。 (料金)大人600円 小学生300円 幼児100円
柳沢ほたるまつり	大洲市柳沢地区 旧柳沢小学校(矢落川流域ほか)	柳沢連絡所 0893-25-2400	5/25～6/10 まつり6/3、6/4	大洲ICから車で30分	柳沢地区を流れる矢落川流域はゲンジボタルの発生地として、愛媛県の天然記念物に指定されている。期間中には旧柳沢小学校でのイベントのほか、愛媛県無形民俗文化財に指定されている夜神楽の奉納が行われる。
あゆの友掛け	上浮穴郡久万高原町 面河川、久万川	面河川漁業協同組合 0892-56-0132	6/1～11/30	松山ICから国道33号を高知方面に車で1時間	オトリアユをあやつって、攻撃してくる鮎を掛ける漁。 ※漁業鑑札必要 6,500円/年
ひじかわ遊覧(要予約)	大洲市 肱川	大洲観光総合案内所 0893-57-6655	6/1～9/20	JR大洲駅から車で10分	明治の町並み散策と、屋形船に乗って肱川のゆるやかな流れをのんびり楽しめる。ご昼食は船上でごゆるりと。お一人様/大人4,000円。詳しくは左記、連絡先に問い合わせ。
うかい(要予約)	大洲市 肱川	大洲観光総合案内所 0893-57-6655	6/1～9/20	JR大洲駅から車で10分	「大洲のうかい」は屋形船と鶴船が併走し、鶴が鮎を捕りに潜る様子を間近に見られるのが醍醐味！ 【夜うかい】 貸切料金 小型船(定員10名)16,000円～、大型船(定員18名)28,000円～ 乗合船(料理代込) 大人(中学生以上1人)6,000円、子供(3歳以上1人)4,500円 【昼うかい】 貸切料金 小型船(定員10名)12,000円～、大型船(定員18名)21,000円～ 乗合船(料理代込) 大人(中学生以上1人)4,000円、子供(3歳以上1人)2,500円 乗合船宿泊セットのほか、今年度からは新屋形船がデビュー。大洲の特別な夜をお楽しみください。
薬師谷そうめん流し	宇和島市薬師谷 岩戸橋広場	宇和島市観光物産協会 0895-22-3934 http://www.uwajima.org/	6/4～9/3 10:00～17:00	JR宇和島駅からバスで25分 薬師谷温泉前から徒歩で5分	付近に岩戸の滝、万代の滝、雪輪の滝などがあり、渓谷美が楽しめる。 (料金) 大人600円 小学生400円 幼児150円
安森洞そうめん流し	北宇和郡鬼北町小松	安森鍾乳洞保存会ロマン亭 0895-48-0830	6/25～8/31 10:00～17:00	宇和島市から車で45分	鍾乳洞より湧き出る冷水を利用したそうめん流し、洞窟探検や釣りも楽しめ、取れたての魚の塩焼きも味わえる。 (料金) 大人600円 小学生300円 幼児200円
川遊び	上浮穴郡久万高原町上黒岩 御三戸河川敷	久万高原町ふるさと創生課 0892-21-1111	7月～8月頃	松山ICから国道33号を高知方面に車で45分	名勝御三戸嶽の目前に広がる河川敷で、夏は川遊びやキャンプなどを楽しめる。付近にあるみみど公園には東屋やトイレが整備されており御三戸嶽を正面に眺められる。車で河川敷まで下りることができるが車高の低い車は不向きなので注意が必要。 駐車場:無(河川敷まで車で降りられる)
ヒメボタルの群棲	上浮穴郡久万高原町大成 大成神宮付近の植林地	久万高原町ふるさと創生課 0892-21-1111	7月初旬～7月中旬頃	松山ICから国道33号を高知方面に車で30分、久万中学校前交差点を左折し県道12号、国道494号を経由し35分、役場面河支所付近で右折し町道を20分	ヒメボタルは陸生で森林の中に棲んでおり、ゲンジボタルに比べると光は弱くカチカチと点滅するように発光する。大成神宮から大成風穴群一帯はヒメボタルの群棲地として日本有数の規模を誇り、7月初旬から中旬頃にかけて観察できる。ホタルの生息環境を荒らさないため植林地に足を踏み入れないことや、人口の光を向けないようにすることといった注意が必要。 駐車場:有(20台)
風鈴列車	新居浜市立川町 マイントピア別子	マイントピア別子 0897-43-1801 http://www.besshi.com/	7/1～8/31 (予定)	JR新居浜駅から車で15分 新居浜ICから車で15分	釜山列車を風鈴列車に。風鈴の音を聞きながら、ゆっくり渓谷美を楽しむ。釜山列車(観光坑道)料金:大人1,200円 中・高校生800円 3歳以上600円 駐車場有(無料)

名称	場所	連絡先	時期	交通	特徴
上林 水の元そうめん流し	東温市上林水の元	上林 水の元そうめん流しの会 090-1172-5308	7/1~8/27 (予定) ※雨天中止	伊予鉄道見奈良駅から車で30分	血ヶ嶺の自然を背景に道後平野を眺めながらそうめん流しを楽しむ。 (料金) 大人(中学生以上)600円 子供(小学生)300円 幼児(3歳以上小学生まで)200円 ※予定
権現山流しそうめん	伊予郡砥部町総津1548 権現山休憩所	(期間中) 権現山休憩所 089-969-2152 http://www.tobe-kanko.jp/ (期間外) 砥部町地域振興課 089-962-7288	7/1~9/3 10:00~16:30	松山ICから国道33号線を高知方面へ車で10分、国道379号線へ入り総津・内子町小田方面へ25分。県道306号線(中野川総津線)へ入り車で5分。	中野川の源流にある標高440mの権現山は、古くから山岳信仰を集める場所。そのふもとで行う流しそうめんは、豊かな自然を味わってもらおうと、地元的女性グループが中心となって開催している。毎年、夏の涼を求める人たちが賑う。 (料金) 中学生以上600円 小学生300円 幼児200円
節安ふれあいの森そうめん流し	北宇和郡鬼北町父野川上節安	鬼北町日吉支所 0895-44-2211 節安ふれあいの森 0895-44-2990	7/14~8/31 10:00~15:00	JR宇和島駅からバスで1時間30分 道の駅「日吉夢産地」から車で30分	四万十川の上流・広見川の源流で、涼味あふれるそうめん流しが行われる。鬼北特産のしいたけをふんだんに使用したつゆに、本わさびをはじめとするたくさんの薬味で贅沢なそうめんが楽しめる。 (料金) 大人600円 小人300円 幼児200円
立て干し網(魚のつかみどり)	今治市上浦町井口戸板海岸	サマーフェスタinかみうら実行委員会(今治市上浦支所住民サービス課内) 0897-87-3000	7/23 12:00~14:00 予定 (11:00~入場)	今治駅からバスで約50分、もしくは車で約40分、大三島ICから約3分	美しい自然資源である白砂青松の海岸を生かして立て干し網(魚のつかみどり)を行う。 (有料) 当日: 大人1,600円、小学生800円 前売券: 大人1,300円、小学生500円
いもたき	西条市加茂川(トリム公園付近)	いもたき実行委員会 0897-53-3167	8月中旬~10月上旬 17:00~21:00	JR西条駅から車で10分	西条特産のいもを、加茂川の清流と青石の川原の中、名月の下で賞味する。 (料金) 1,500円(当日) 1,300円(予約) ※土・日は要予約
東温市川内観光いもたき	東温市南方重信川河川敷横河原橋南	いもたき予約センター 089-966-5288	8月中旬~10月中旬 18:00~22:00 (期間中無休)	伊予鉄道横河原駅から徒歩で10分	煌々と照らす月の下、涼風に吹かれて、いもたきが楽しめる。
中山川いもたき	西条市中山川 吉田河川敷	中山川いもたき実行委員会 080-3924-6468	8月下旬~10月上旬 18:00~21:00	JR壬生川駅から車で10分 東予丹原ICから車で5分	「中山川」のせせらぎと涼やかな川風、そして、月の風情を楽しみながら、地元産品いっぱいの鍋を囲んで舌鼓を打つ。秋の風物詩として多くの人で賑わっている。 (料金) 1,500円(当日) 1,300円(予約) 駐車場有(無料)
いもたき(要予約)	大洲市如法寺河原	大洲市観光協会 0893-24-2664	8月下旬~10月中旬	JR大洲駅から徒歩で10分	大洲のいもたきは藩政時代から伝わっており、約300年の歴史がある。晩秋から初夏にかけて、涼しい川風の渡る脇川の河川を座敷に、ライトアップされた臥龍山荘や名月を愛でながら、舌の上でとろけるような大洲産の夏芋(里芋)を楽しむ。 (料金) 1人2,000円~(5名様から) 駐車場有(無料)
百八灯(ひやくはっとう)	東温市吉久表川河川敷	東温市立歴史民俗資料館 089-964-0701	8/24	伊予鉄道見奈良駅から徒歩で30分	表川の氾らん水難事故で亡くなった人の霊を弔い、飢鬼仏の供養を行なうため、柴灯を表川の堤に立て並べ、「太郎も来い。次郎も来い。」と叫び合う夏の地域伝統行事。(市指定無形民俗文化財)